

授業 科目名	【G】	ドイツ語 I	区 分	開講年次	【G】1	単位数	【G】1	
	【H】	ドイツ語 I			【H】1		【H】1	
	【I】	ドイツ語 I			【I】1		【I】1	
科目区分	外国語科目:【G・H・I】教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目(全教科)							
授業形態	対面開講							
担当形態	単 独	【G】 教員の免許状取得のための (全教科選択必修)科目 【H】 教員の免許状取得のための (全教科選択必修)科目 【I】 教員の免許状取得のための (全教科選択必修)科目						
施行規則に定める科目区分又は事項等	教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目「外国語コミュニケーション」(共通)							
サブ タイトル	初修外国語は文法も音も大事				担当者	山口 和洋		
授業概要	【概要】	言語は音がもっとも重要です。しかし初めて学ぶ外国語は文法も大事です。ドイツ語 I では発音と文法知識の獲得を目標とする授業が展開されます。授業は次のように展開する予定です。文法事項の説明のあと、作文による紙面の練習および会話形式による音声での練習となります。						
	【到達目標】	ドイツ語初級文法・基本語彙および文法を基礎とした初歩的会話能力の獲得 ・動詞の現在形人称変化・動詞「sein / haben / werden」・不規則変化動詞 ・文タイプ「平叙文・疑問文・否定文」 ・名詞の性と格および格変化(複数形をふくむ) ・冠詞類「定冠詞類と不定冠詞類」 ・前置詞・前置詞の格支配 ・人称代名詞(2格をのぞく)						
履修条件	特になし							
アクティブ ラーニングの 方法	【-】	事前学習型	【-】	反転授業	【-】	調査学習	【-】	フィールドワーク
	【-】	双方向アンケート	【-】	グループワーク	【○】	対話・議論型授業	【-】	ロールプレイ
	【○】	プレゼンテーション	【-】	模擬授業	【-】	PBL	【-】	その他
ディプロマ・ ポリシーとの 関連性	DP(ディプロマ・ポリシー)①	- (当てはまらない)						
	DP(ディプロマ・ポリシー)②	◎ (よく当てはまる)						
	DP(ディプロマ・ポリシー)③	- (当てはまらない)						
	DP(ディプロマ・ポリシー)④	◎ (よく当てはまる)						
他科目との 関連性	ドイツ語Ⅱ・ドイツ語Ⅲ・ドイツ語Ⅳ 言語圏文化論(独)							
教科書	毎授業ごとに教科書相当(授業担当者作成)のプリントを用意します。							
参考書	授業中に指示します。							
評価方法	1. 小テスト 80% (5回程度を想定しています) 2. 授業参画度 20% (出席回数はこちらに含まれません)							
フィードバック 方法	授業終了後の質疑応答 大学使用の連絡ツール							
評価基準	小テスト等によって得られた結果(発音, 文法, フレーズ)について, 全てが90%以上で「S」, 80%以上で「A」とします。結果について不明瞭な点が目立つ場合(到達度70%程度)では「B」, 最低限度の到達度で「C」となります。最低限の到達度が確認されない場合、「D」および「E」, 出席回数不足など評価に必要な条件を満たさない場合には「F」となります。							

授業 科目名	【G】	ドイツ語 I	区 分	開講年次	【G】 1	単位数	【G】 1
	【H】	ドイツ語 I	選 択 必 修		【H】 1		【H】 1
科目名	【I】	ドイツ語 I			【I】 1		【I】 1
授業回数	授業内容						
1	文字と音「あいさつ表現」「数詞など語彙の読み方」						
	予習:	ドイツ16州についてアルファベットを取り出しておく	復習:	あいさつ表現の正確な音を覚えていく			
2	人称代名詞および動詞(1)「動詞の変化(現在形)」「文の種類:平叙文・疑問文・否定文」						
	予習:	指定した語彙について英語語彙を調べておく	復習:	指定した基本的動詞を覚えていく			
3	人称代名詞および動詞(2)「haben, sein, werden」「疑問詞の拡張」						
	予習:	お気に入りの持ち物, 希望する職種のドイツ語語彙を調べておく	復習:	授業で扱った語彙を覚えていく			
4	人称代名詞および動詞の補足「口調の影響を受ける動詞」「不規則変化動詞」「二種類の2人称: du, ihr / Sie」						
	予習:	事前に指定する動詞について音声練習をしておく	復習:	指定した不規則変化動詞を覚えていく			
5	人称代名詞および動詞のまとめ「既習の文法および語彙による自己紹介: 自己紹介簡易版」						
	予習:	自己紹介に用いる語彙を調べ, 正確な音を獲得しておく	復習:	自己紹介簡易版として文を作成する			
6	名詞の性「冠詞の種類: 定冠詞・不定冠詞・無冠詞」						
	予習:	事前配布の名詞について性を調べる	復習:	調べた語彙について定冠詞をつけて覚えていく			
7	名詞の格(1)「定冠詞と不定冠詞のちがい」「格の意味内容の理解: 1格, 3格, 4格」						
	予習:	事前配布する日本語の格についてのプリントを読んでおく	復習:	指定した持ち物の語彙を覚えていく			
8	名詞の格(2)「格の意味内容の理解: 2格(「~の」の表現)」「1格, 2格, 3格, 4格の総合的把握」						
	予習:	事前配布する語彙について名詞の性を調べておく	復習:	日本語とドイツ語の格を比較した練習問題を提出			
9	名詞の格(3)「複数形: 複数形のタイプおよび単数とのちがい」						
	予習:	指定する持ち物について単数形を調べておく	復習:	持ち物について単数形と複数形を覚えていく			
10	冠詞類(1)「不定冠詞類: 不定冠詞との関連性」						
	予習:	通学時に持参する持ち物のドイツ語語彙を調べておく	復習:	持ち物について不定冠詞類とともに覚えていく			
11	冠詞類(2)「定冠詞類: 定冠詞との関連性」						
	予習:	事前に配布する定冠詞類について正確な音を調べておく	復習:	授業で扱った語彙について定冠詞と定冠詞類をつけて覚えていく			
12	前置詞(1)「単一格支配前置詞」						
	予習:	自宅からの通学経路, 通学時間を調べておく	復習:	「時間」, 「場所」に関する前置詞を覚えていく			
13	前置詞(2)「3・4格支配前置詞」						
	予習:	自室の家具のドイツ語語彙を調べておく	復習:	家具のレイアウト変更前と後の状態について文をつくる			
14	人称代名詞「性と数の一致」						
	予習:	「愛する: lieben」, 「与える: geben」を覚えておく	復習:	授業で扱った語彙と対応する人称代名詞を覚える			
15	自己紹介完全版「自己のこと, 出身地, 専攻, 日常生活などドイツ語 I の学習範囲で表現可能な内容」						
	予習:	自己紹介に必要な語彙を調べ, 正確な音を獲得しておく	復習:	授業終了後, 自己紹介完全版を文にして提出			
その他	<p>学則で規定された最低出席回数を満たしてください。 予習および復習は大学が定める時間を取ってください。</p> <p>※G・H・I 加:【選択必修(C)】</p>						